



## ミュンヘンで味わう 波乗りの快感



O<sub>2</sub> Surftown  
MUC

ドイツ

海に面していないドイツのバイエルンでサーフィンを楽しむことはご存じでしょうか。ミュンヘン近郊のハルベルクモースに今夏、透き通った最高の波を体験できる欧州最大のウェーブプール「O<sub>2</sub> SURFTOWN MUC」が新たに開業しました。バイエルンに本場のサーフィンを届けるというこのエキサイティングなプロジェクトにおいて、アクセスは来場者と現場スタッフの双方にスムーズなプロセスを約束するカスタム仕様の来場者管理システムを導入しました。

### ミュンヘンで味わうハイアムティスト

海から遠く離れた南ドイツにサーファー待望のパラダイスが誕生し、お気に入りのスポーツを近場で楽しめる—2022年の着工以来、サーフ界で大きな注目を集めているO<sub>2</sub> SURFTOWN MUC (以下、サーフトウン) が今年夏、ミュンヘンで開業しました。大勢のファンが心待ちにしていたこの大型ウェーブプールでは、最大60人のサーファーが同時にサーフィンを楽しむことができます。1日あたり1万回打ち寄せる波のサイズは0.3mから2.5mで、ポイントブレイク、Aフレーム、チューブ、ウェッジと、さまざまな波を堪能できます。一方、サーフトウンは持続可能性も重視しています。電力はほぼ100%地元の再生可能エネルギーで賄われ、使用される水は特殊設計のシステムで処理された地下水です。アクセスは、サーフトウンが提供する絶好のサーフ体験に匹敵するスムーズな予約プロセスを提供すべく、施設のニーズとサーフコミュニティの

ライフスタイルを徹底的に分析し、包括的なカスタムシステムソリューションを開発しました。

### 課題をクリア

アクセスのプロジェクトマネージャー、ステファン・クランベルガーとマリオ・ビルツは、サーフトウンのゴールは野心的なものだったと口をそろえます。それは、オンラインチケット販売サイト、チケット売り場、入場ゲート、レンタル用具やレッスンの予約、フード、駐車場といった、来場者が利用する可能性のあるサービスを全て一社に任せる、というものでした。しかし、すでにオーストラリアのメルボルンとシドニーにあるアーバンサーフに信頼性の高い来場者管理システムを導入していたアクセスにとって、これは歓迎すべきチャレンジでした。最大の課題は、初心者、上級者、プロといったレベルや、ウェットスーツやサーフボードなどのレンタルやガイドの有無を問わず、全ての



来場者にとって、できるだけシンプルで直感的な予約プロセスを実現することでした。そのためには、商品選択から完了までを数ステップで完結させる必要があります。アクセスはこれを実現するために8名で構成されるチームを組織し、サーフトアウンの協力のもと、独自の予約プロセスを一から開発しました。

### カスタムシステムソリューション

サーフトアウンの予約サイトは1年を待たずしてリリースされました。アクセスのレジヤ事業部長、クリスティアン・ミュラーは「サーフトアウン様には当社のシステムソリューションを安心してご利用いただいています。このシステムでは、異なるソフトウェアから送信される全てのデータを1つのデータベースで解析、保守が可能です」と述べています。サーフトアウンでは現在、最高の波に乗るように簡単かつスムーズにさまざまなサービスを予約していただけます。このプロジェクトによりアクセスは、欧州のサーフィン市場に参入し、日々の施設運営を支える包括的システムを確立しました。

→ アクセスリゾートレンタル

→ アクセスリゾートレッスン

→ アクセス  
レーンコントロールモニタ

→ アクセススマートリテール

→ アクセス  
リゾート飲食店用システム

→ アクセスリゾートチャージ

→ アクセス  
コントロールセンター

→ アクセスクリックス

→ アクセスウェブストア

→ AX500スマートポスト次世代

→ アクセスパーキング次世代

→ アクセス  
チケットフレーム600

→ アクセススマートパッド

→ アクセス  
スマートスキャナーNFC

→ アクセス  
スマートターミナル600

→ アクセススマートPOS